

山一電機株式会社

【株主のみなさまへ】
第61期 報告書

2015.4.1~2016.3.31

■ グループ経営理念

山一電機グループは、人・企業・社会・地球とのより良い結びつきを柔軟な技術力と発想力をもって意欲的に創造する「もっとしなやかにベターコネクション」をコーポレートスローガンに、お客様の価値創出に貢献します。

1. 人の尊重

人を育て、人を活かし、会社の発展と個人の幸せの共有を目指します。

2. 企業価値の最大化

株主をはじめとしたステークホルダーの要請に応え、適正利潤を追求し、企業価値の最大化を目指します。

3. 企業品質の向上

信頼の最大の基盤である優れた製品品質と企業品質を提供することによって、顧客の満足を図ります。

4. 技術立社への挑戦

開発型企業として、たゆまず技術の創造と革新に挑戦し、半歩先をゆく技術を提供します。

5. 社会的役割の達成

常に社会との調和を図り、社会から信頼される企業であり続けます。

■ セグメント別売上高構成比と主要な事業内容（平成28年3月期）

光関連事業



RGBフィルタ、蛍光ダイクロイックフィルタ、ショート/ロングパスフィルタ、半導体レーザー光源

コネクタソリューション事業

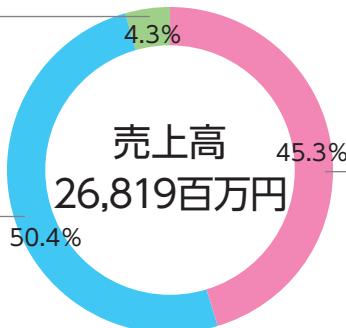


コネクタ、実装用ICソケット、フレキシブルプリント配線板（YFLEX®）

テストソリューション事業



検査用ICソケット、プローブカード、FPC検査用ソケット、半導体テストサービス



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。平成27年度(第61期・平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の事業の概況をお届けし、ご報告申し上げます。

当社は本年11月1日に創立60周年を迎えます。

これもひとえに、皆様のご指導ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。今後ともますますのご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 太田 佳孝



当連結会計年度の電子部品業界は、高機能スマートフォンや自動車関連機器向け半導体投資は比較的好調に推移し、また、通信インフラやデータセンター向け情報通信機器投資も堅調な推移となりました。しかしながら、これまで牽引してきたスマートフォンの成長の鈍化が顕著となるにつれ、部品価格の下落や在庫調整など、需要は弱含みで推移しました。

このような状況のもと当社グループは、中期経営計画の“構造改革”“収益力強化”“成長戦略”を柱とする「事業構造改革」に引き続き取り組み、グループ会社全体での連携を強化し、固定費を削減し、業務の効率化を図り、持続的成長と収益力向上に向けた活動を進めてまいりました。特に“構造改革”では、中国生産拠点の山一電子（深圳）有限公司の解散および清算手続きに着手し、グローバル生産体制の再構築とコスト競争力強化に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、26,819百万円

（前年同期比5.3%増）、営業利益2,913百万円（前年同期比22.9%増）となりましたが、経常利益では為替差損401百万円の計上等により2,598百万円（前年同期比2.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益では関係会社の解散および清算手続きの開始に伴う特別損失1,025百万円の計上等により1,439百万円（前年同期比43.8%減）となりました。

次期の見通しにつきましては、米国の景気持続への期待感がある一方で、同国の金融政策による影響、中国経済の減速、為替の急激な変動など、不透明で楽観視できない状況が予想されます。当社は、本年11月1日に創立60周年を迎えますが、中期経営計画の仕上げの年度として、“構造改革”“収益力強化”“成長戦略”を柱とする「事業構造改革」に引き続き取り組み、持続的成長と収益力の向上に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともますますのご支援とご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

経営方針

「お客様が満足する製品・サービスを提供できる会社」を目指す！

構造改革

グループ連携の強化

グループ会社の効率化を追求する

シンプルな事業運営

組織運営を最小限にし、経営資源を機動的に投入する

販管費の圧縮

グローバルに業務の改善を推進する

収益力強化

グローバルニッチ

戦略を策定・実行し、持続的成長と収益力の向上を図る

ロスコストの低減

現場力に磨きをかけ、無駄コストを圧倒的に減ずる

海外機能アップ

開発、QCD管理、サプライチェーン管理を海外移転する

成長戦略

テストソリューション事業

お客様に満足いただける製品提供を拡大する

コネクタソリューション事業

差別化製品の販売とグループ販売戦略を強化する

光関連事業

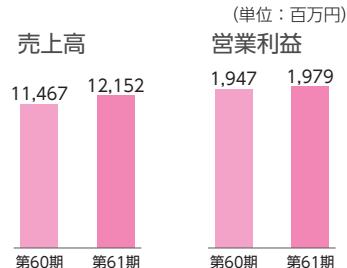
新製品開発で差別化を図る

テストソリューション事業

0.30ミリピッチ バーンインソケットラインアップ強化

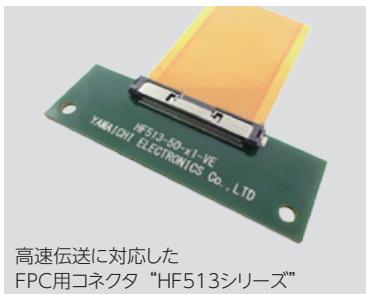


近年モバイル機器は、ディスプレイの大型化、画面解像度や通信機能の向上は目覚ましく、これを支える半導体も演算能力の高速化や電力効率の向上化がますます進み、機器への実装効率を上げるため半導体の外部接続部分は更に微細なピッチが要求されています。当社は、蓄積した独自の技術で、一度に沢山の半導体をテストすることを考慮した大変コンパクトな0.30ミリピッチバーンインソケットを開発、ラインアップしました。今後お客様のニーズにお応えする基礎技術に取り組み、最適なテストソリューションを提供してまいります。

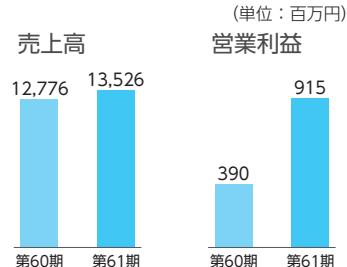


コネクタソリューション事業

20ギガbpsクラスの高速伝送に対応したFPC用コネクタ“HF513 シリーズ”を開発



2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた8K放送や走行安全システムに不可欠な車載カメラには、高精細な画像運用が進められ、機器内の信号伝送は信頼性の高い高速伝送が求められています。当社は、高い高速伝送が必要とされる放送機器、走行安全システムをはじめ、通信機器、医療機器等の市場向けに、高速伝送対応のFPC用コネクタを開発しました。FPC挿入時の操作性に優れ、FPC外れ防止のロック機構を有しながら低背・小型化を実現した製品です。当社独自のYFLEX®技術を使用した高速伝送対応FPCとの組み合わせにより、市場が求めるニーズにお応えしてまいります。



※bps=bits per second (ビット毎秒)

※FPC：フレキシブルプリント配線板

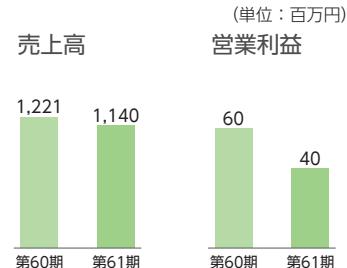
※YFLEX®：基板部材に液晶ポリマーを使用したフレキシブルプリント配線板

光関連事業

ファイバレーザ加工機用高レーザ耐力フィルタモジュールをリリース



ファイバレーザ加工機は厚板切断・溶接から微細加工まであらゆる用途に応用できるという特長を持ち、自動車や電子部品の生産設備だけではなく、内視鏡やレーザメスなどの医療機器への応用も期待されています。当社は、従来の微細光学系では難しかった高いレーザ耐力と大きな消光比を実現する光学系を開発し、これを搭載した小型フィルタモジュールの出荷をファイバレーザ加工機メーカーへ開始いたしました。





山一電機株式会社は、創立60周年！

当社は本年11月1日に創立60周年を迎えます。今後も皆様のご期待に応えるべく精進してまいりますので、倍旧のご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1956年 品川区大井立会町に山一電機工業株式会社を設立
真空管用ソケット製造販売開始

1985年 ヤマイチエレクトロニクスU.S.A.,INC. 設立

1987年 韓国に亞洲山一電機工業株式会社 設立

1988年 株式店頭公開

1989年 ヤマイチエレクトロニクス シンガポールPTE.LTD. 設立

1990年 ヤマイチエレクトロニクス ドイツチェランドGmbH 設立

1991年 山一電機株式会社に商号変更

1992年 マティ株式会社 設立
パンプ・ビルドアップ・プリント配線板技術を取得

1993年 中国に山一電機(香港)有限公司 設立



1994年 中国に山一電子(深圳)有限公司 設立
プライコンマイクロエレクトロニクスINC. 買収

2000年 東京証券取引所市場第2部上場

2001年 東京証券取引所市場第1部上場

2002年 光伸光学工業株式会社 買収

2007年 テストソリューションサービスINC. 買収

2011年 中国に山一電子(上海)有限公司 設立

2013年 太田佳孝 代表取締役社長就任「構造改革」に着手
プライコンマイクロエレクトロニクスINC. のEMS事業を譲渡
マティ株式会社を清算

2016年 中国 山一電子(深圳)有限公司を解散・清算手続き開始

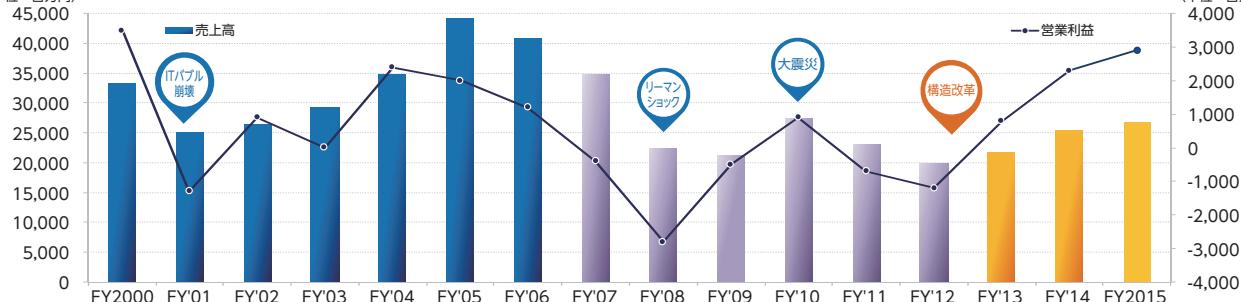


小型メモリ用カードコネクタ



光学フィルタ

(単位：百万円)



(単位：百万円)

中国生産拠点再配置の検討結果による連結子会社の解散および清算について

平成27年9月25日に公表しました「中国生産拠点再配置検討に関するお知らせ」を踏まえ、当社連結子会社である山一電子(深圳)有限公司の移転および生産拠点再配置について検討した結果、一部を当社グループのプライコンマイクロエレクトロニクスINC.に生産移管し、また、一部を中国現地企業に生産委託し、当該子会社を解散し清算することとしました。

- 2015年12月 中国工場の山一電子(深圳)有限公司の解散・清算決定、解散手続開始
◆特別損失・・・336百万円を関係会社清算損として計上(特別退職金320百万円)
- 2016年 1月 グローバル生産体制の再構築に取り組む
◆生産品目の7割をプライコンマイクロエレクトロニクスINC.に生産移管し、製造開始
生産品目の3割を中国現地企業に生産委託
- 3月 中国工場の一部を3月まで稼働
◆特別損失・・・689百万円を関係会社清算損として計上
(為替換算調整勘定取崩損462百万円、移設・整理費226百万円)
- 4月 山一電子(深圳)有限公司の清算手続き開始
- 5月 工場返却
- 2017年 6月 清算終了予定



プライコンマイクロエレクトロニクスINC.第2工場

連結財務諸表

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (平成28年3月31日現在)	前期 (平成27年3月31日現在)
【資産の部】		
流動資産	13,598	14,029
現金及び預金	4,305	4,727
受取手形及び売掛金	4,783	5,294
たな卸資産	3,296	2,982
その他	1,212	1,025
固定資産	12,478	13,073
有形固定資産	10,009	9,627
無形固定資産	127	117
投資その他の資産	2,341	3,328
繰延資産	2	3
資産合計	26,080	27,107
【負債の部】		
流動負債	7,565	8,596
支払手形及び買掛金	1,670	1,584
短期借入金	3,634	4,414
その他	2,261	2,597
固定負債	1,322	1,725
社債	92	127
長期借入金	671	633
その他	559	964
負債合計	8,888	10,321
【純資産の部】		
株主資本	17,515	16,926
資本金	10,047	10,047
資本剰余金	1,586	1,586
利益剰余金	6,386	5,296
自己株式	△ 503	△ 3
その他の包括利益累計額	△ 349	△ 160
新株予約権	10	3
非支配株主持分	15	16
純資産合計	17,191	16,785
負債純資産合計	26,080	27,107

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	前期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
売上高	26,819	25,465
売上原価	17,699	17,066
売上総利益	9,120	8,398
販売費及び一般管理費	6,207	6,028
営業利益	2,913	2,370
営業外収益	223	415
営業外費用	538	253
経常利益	2,598	2,531
特別利益	368	12
特別損失	1,028	35
税金等調整前当期純利益	1,938	2,509
法人税、住民税及び事業税	473	394
法人税等調整額	27	△ 445
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 1	0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,439	2,559

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	前期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,520	2,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,843	△ 1,628
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,907	△ 1,288
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 187	243
現金及び現金同等物の増減額	△ 418	△ 253
現金及び現金同等物の期首残高	4,617	4,871
現金及び現金同等物の期末残高	4,199	4,617

■ 会社の概要 (平成28年3月31日現在)

商号	山一電機株式会社
所在地	東京都大田区南蒲田2丁目16番2号
設立	昭和31年11月
資本金	100億4,706万円
従業員数	341名 (連結 1,567名)
主な事業内容	1. テストソリューション事業 2. コネクタソリューション事業 3. 光関連事業

■ 株式の状況 (平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	23,289,775株
株主数	7,080名
単元株式数	100株
大株主	

株主名	持株数	持株比率
	株	%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,288,600	10.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	845,600	3.75
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	798,500	3.54
株式会社三井住友銀行	619,300	2.74
DEUTSCHE BANK AG LONDON-PB NON-TREATY CLIENTS 613	591,800	2.62
山一電機取引先持株会	581,800	2.58
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	552,200	2.45
山一電機従業員持株会	486,688	2.16
日本生命保険相互会社	421,075	1.86
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	403,461	1.79

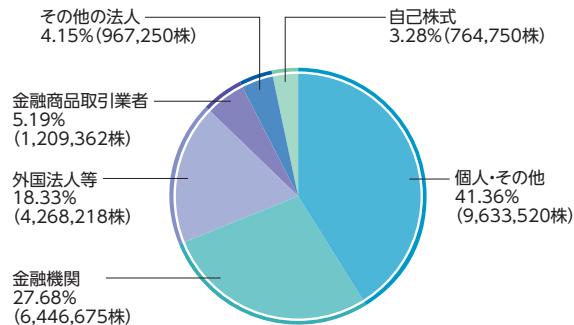
(注) 1. 当社は、自己株式を764,750株所有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式764,750株を控除して計算しております。

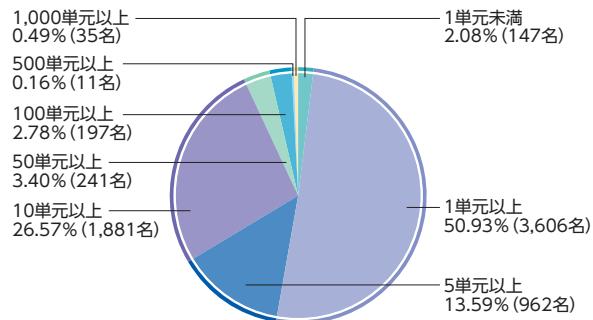
■ 役員 (平成28年6月28日現在)

代表取締役社長	太田 佳孝	常勤監査役	近岡 伸
取締役	加藤 勝市	社外監査役	多田 郁夫
取締役	土屋 武	社外監査役	吉澤 壽美雄
取締役	亀谷 淳一		
社外取締役	楠 美憲章		
社外取締役	村田 朋博		

■ 所有者別株式数分布状況 (平成28年3月31日現在)



■ 所有株数別株主数分布状況 (平成28年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部：証券コード6941)
公告の方法	電子公告により行う (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

【お知らせ】

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6941

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。

(タイトル、本文は無記入)

アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に

到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を差し上げてさせていただきます



*本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

(株式会社 a2mediaについての詳細<http://www.a2media.co.jp>)

*ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900

「e-株主リサーチ事務局」(平日 10:00~17:30)

MAIL:info@e-kabunushi.com

IRサイトのご案内

当社では、Web上で「投資家情報」として次のような情報を公開しています。今後も、「株主のみなさまへ」の情報開示の内容を充実し、迅速に開示を行っていく所存です。

Web上で
ご覧いただける
投資家情報

- IRカレンダー
- 有価証券報告書
- 決算短信
- お問い合わせ
- 株主のみなさまへ

<http://www.yamaichi.co.jp/ir/tabid/87/Default.aspx>

山一電機株式会社

〒144-8581 東京都大田区南蒲田2丁目16番2号

テクノポート三井生命ビル

☎03-3734-0171 (代表) ☎03-3734-0120

ホームページアドレス <http://www.yamaichi.co.jp>

